

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「チャイナ・ロード（愛称 西遊記）」は、このたび、第43期の決算を行いました。

当ファンドは、中国株マザーファンドおよび中国A株マザーファンドを通じて、中華人民共和国の取引所上場の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第43期末(2025年7月28日)	
基準価額	8,713円
純資産総額	1,775百万円
第43期	
騰落率	16.6%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、SBI岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

＜運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法＞
ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

チャイナ・ロード (愛称 西遊記)

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2025年1月29日～2025年7月28日

交付運用報告書

第43期(決算日2025年7月28日)

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

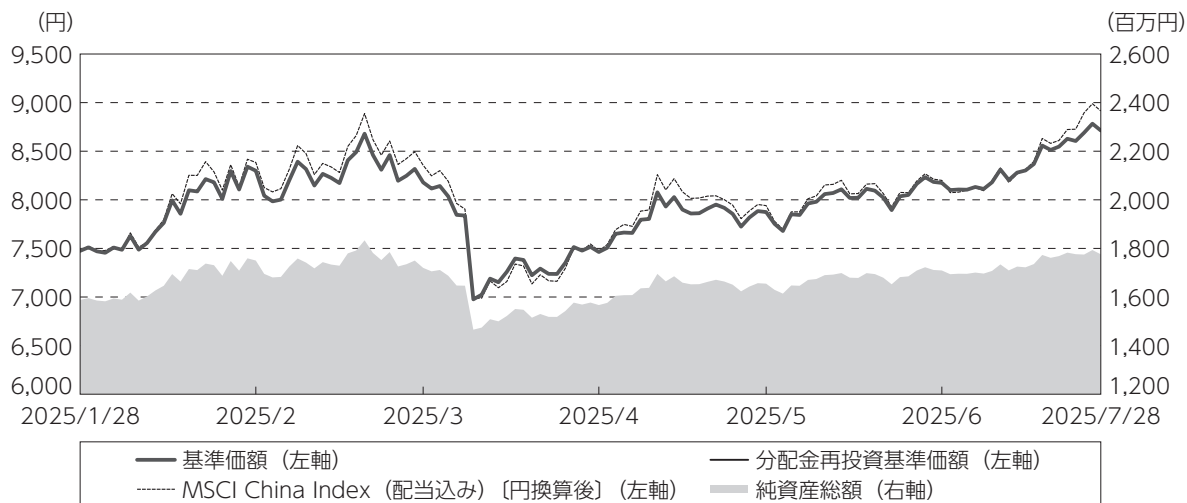
■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年1月29日～2025年7月28日)



期 首：7,475円

期 末：8,713円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：16.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI China Index (配当込み) [円換算後] です。参考指数は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。なお、参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。詳細につきましては、後掲の＜当ファンドの参考指数について＞をご覧ください。(以下同じ。)
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2025年1月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

○中国株マザーファンド

- ・「Deep Seek」の開発した生成A I（人工知能）モデルが注目を集め中国国内A I産業に対する評価が高まったことや、中国当局が大手民営I T企業に対する政策支援を行う期待が広がったことで、テクノロジー関連株が上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、小米集団（シャオミ・グループ）や、阿里巴巴集団控股有限公司（アリババ・グループ・ホールディング）、騰訊控股（テンセント・ホールディングス）などの上昇がプラスに寄与しました。
- ・為替市場で香港ドルが円に対して下落（円高）したことがマイナスに影響しました。

○中国A株マザーファンド

- ・中国政府による景気刺激策の恩恵を受けるテクノロジー・ハードウェアおよび機器株や、金融緩和政策が追い風となる銀行株などが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、勝宏科技（ビクトリー・ジャイアント・テクノロジー）や、東鵬飲料（集団）（イーストロック・ビバレッジ・グループ）、順豊HD（S Fホールディング）などの上昇がプラスに寄与しました。
- ・為替市場で中国人民元が円に対して下落（円高）したことがマイナスに影響しました。

(主なマイナス要因)

○中国株マザーファンド

- ・一般消費財・サービス株や電気通信株、運輸株などが下落したことがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、美团（メイトゥアン）やJ Dドットコム、T r i pドットコムなどの下落がマイナスに影響しました。

○中国A株マザーファンド

- ・ソフトウェア株や自動車・自動車部品株、医薬品・バイオテクノロジー株などが下落したことがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、寧波拓普集団（ニンボー・ツオブ・グループ）や、江蘇長電科技（J C E T）、潮州三環（チャオデョウ・スリーサークル）などの下落がマイナスに影響しました。

1 万口当たりの費用明細

(2025 年 1 月 29 日～2025 年 7 月 28 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	78	0.982	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(43)	(0.545)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.025	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0.025)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.015	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.015)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	23	0.294	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(23)	(0.291)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	104	1.316	
期中の平均基準価額は、7,907円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

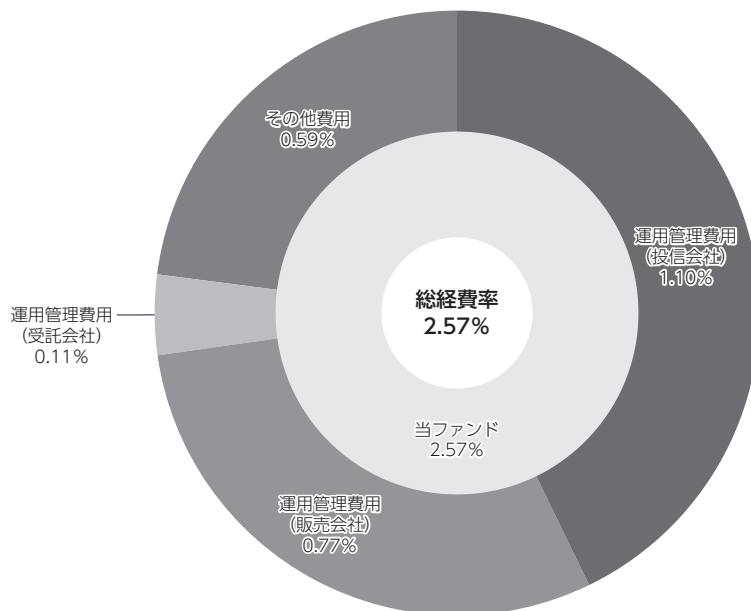
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.57%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

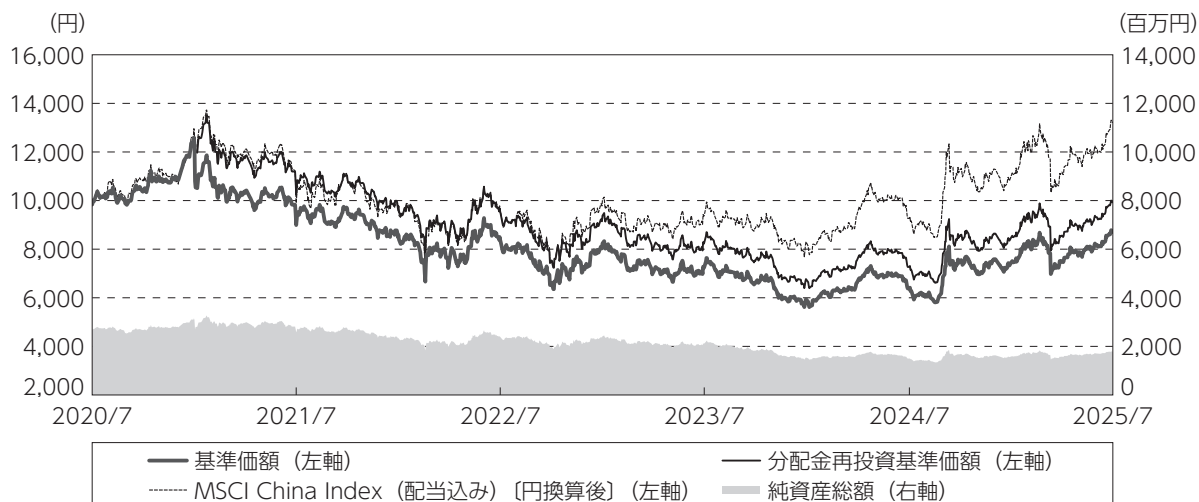
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年7月28日～2025年7月28日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) MSCI China Index (配当込み) [円換算後] は当ファンドの参考指数です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2020年7月28日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年7月28日 期初	2021年7月28日 決算日	2022年7月28日 決算日	2023年7月28日 決算日	2024年7月29日 決算日	2025年7月28日 決算日
基準価額 (円)	9,835	8,991	8,373	7,260	6,382	8,713
期間分配金合計(税引前) (円)	—	1,500	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.1	△ 6.9	△ 13.3	△ 12.1	36.5
MSCI China Index (配当込み) [円換算後] 騰落率 (%)	—	0.7	△ 2.9	△ 2.3	△ 1.3	42.4
純資産総額 (百万円)	2,676	2,575	2,388	2,119	1,497	1,775

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

投資環境

(2025年1月29日～2025年7月28日)

中国・香港株式市場は、2025年1月下旬から3月中旬にかけては、テクノロジー株がけん引して株価は上昇しました。3月中旬から5月上旬にかけては、米中関税対立の様相を見せたことで世界的な景気の不透明感が高まり、株価は荒い値動きとなりました。5月中旬以降は米中関税交渉合意と関税発動延期が報道されると市場参加者は好感し、株価は再び高値を切り上げて上昇しました。

為替市場は、2025年1月下旬から4月上旬にかけては、円が香港ドルや中国人民元に対して上昇する円高の動きとなりました。4月下旬以降は、円が香港ドルや中国人民元に対して下落する円安の動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年1月29日～2025年7月28日)

<チャイナ・ロード(愛称 西遊記)>

「中国株マザーファンド」および「中国A株マザーファンド」の各受益証券の組入比率の合計は、概ね90%前後を維持しました。

○中国株マザーファンド

運用状況につきましては、景気刺激策が追い風となるテクノロジー・ハードウェアおよび機器株や保険株、一般消費財・サービス株を高位にウェイト付けしました。また、中長期的な成長性が高いメディア・娯楽株も高位を維持しました。投資行動としては、金融緩和政策の恩恵が見込まれる銀行株の買付けを行い、ウェイトを引き上げました。一方、住宅価格の早期回復が見込みにくいことから不動産株の一部を売却しました。なお、外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

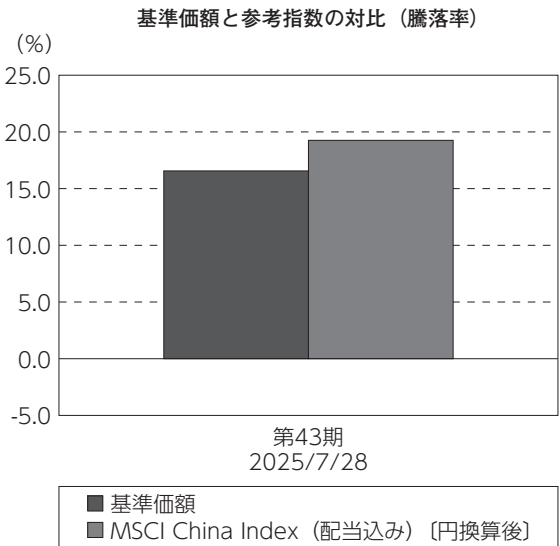
○中国A株マザーファンド

運用状況につきましては、食品・飲料・タバコ株や資本財株を高位にウェイト付けしたポートフォリオで運用しました。また、テクノロジー・ハードウェア株や銀行株も高位を維持しました。投資行動としては、金融緩和政策の恩恵が見込まれる銀行株の買付けを行い、ウェイトを引き上げました。一方、株価が十分に上昇したと考えた半導体・半導体製造装置株の一部売却を行いました。なお、外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年1月29日～2025年7月28日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
(注) 参考指数は、MSCI China Index（配当込み）〔円換算後〕です。

分配金

(2025年1月29日～2025年7月28日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第43期
	2025年1月29日～ 2025年7月28日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,367

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

中国・香港株式市場は、2026年度の高い増益率を織り込み高値更新をうかがう展開を想定します。引き続き、中国政府による追加の金融・財政政策への期待が株価の追い風になると予想します。一方、住宅価格の回復遅れが長引いている影響から、一般消費やサービス業の低迷がリスク要因になると想定します。

(運用方針)

<チャイナ・ロード(愛称 西遊記)>

「中国株マザーファンド」および「中国A株マザーファンド」の各受益証券の組入比率の合計を高位に保つことを基本としますが、市況環境等によっては組入比率が高位にならない場合があります。

○中国株マザーファンド

銀行株やメディア・娯楽株、テクノロジー・ハードウェアおよび機器株を高位にウェイト付けする方針です。また、中長期的な成長性が高いソフトウェア株やヘルスケア株の買付けを検討します。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

○中国A株マザーファンド

景気刺激策の恩恵を受けると考えられるテクノロジー・ハードウェア株や、金融緩和政策が追い風となる銀行株を高位にウェイト付けする方針です。銘柄選択等にあたっては、チャイナ・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッドからの投資アドバイスを参考にいたします。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

お知らせ

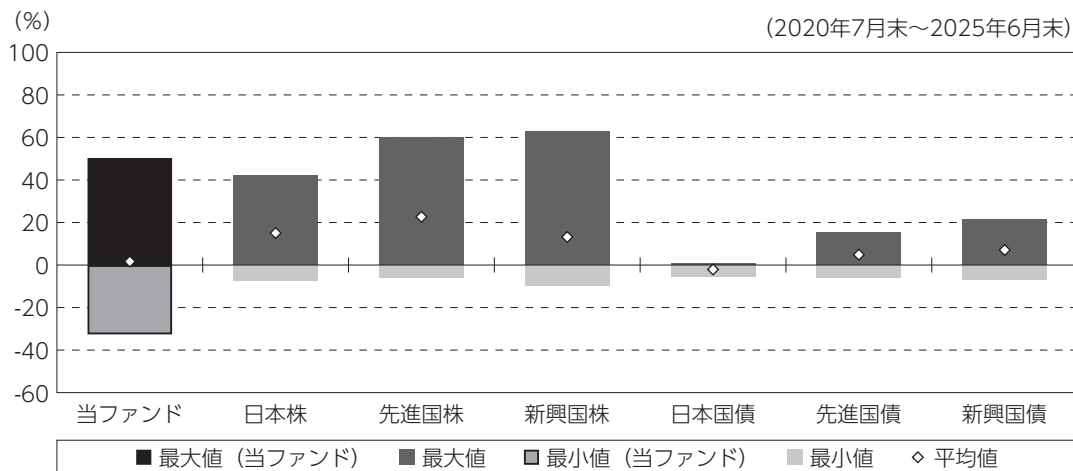
- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2004年1月29日から、原則として無期限です。	
運 用 方 針	中国株マザーファンドおよび中国A株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、中華人民共和国（以下、「中国」といいます。）の取引所上場の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当　　フ　　ァ　　ン　　ド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	中国株マザーファンド	中国の取引所上場の株式を主要投資対象とします。
	中国A株マザーファンド	主に中国国内の取引所（上海証券取引所および深セン証券取引所）に上場する中国A株を投資対象とします。
運 用 方 法	当　　フ　　ァ　　ン　　ド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	中国株マザーファンド	中華経済圏の発展で恩恵を受けられる中国・香港籍の企業の株式を中心に投資します。銘柄については、主として中国国内で事業展開している企業の中から、中長期的に株価の上昇が期待できる企業を中心に選定いたします。
	中国A株マザーファンド	投資にあたっては、中国A株市場上場株式の中から、利益成長やバリュエーションから見て、中長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
分 配 方 針	毎年1月28日および7月28日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収入には、マザーファンドの利子・配当等収入のうち、この投資信託の信託財産に帰属すべき利子・配当等収入を含むものとします。基準価額が当初元本（1口当たり1円）を超えている場合は、当初元本を超える額の全額を分配します。ただし、分配金額の上限を1,500円（1万口当たり、税引前）とします。基準価額が当初元本を下回っている場合は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ分配金額を決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	50.3	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 32.6	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	1.7	15.0	22.7	13.2	△ 2.1	4.9	7.1

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年7月から2025年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

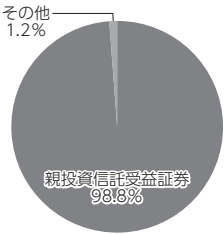
組入資産の内容

(2025年7月28日現在)

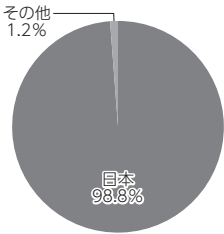
○組入上位ファンド

銘柄名	第43期末
	%
中国株マザーファンド	77.6
中国A株マザーファンド	21.3
組入銘柄数	2銘柄

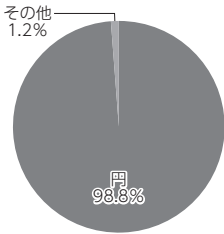
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

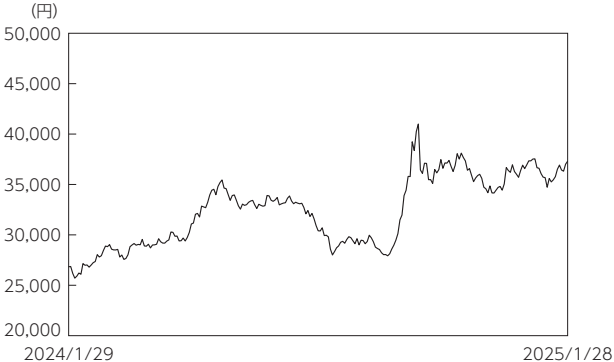
項目	第43期末
	2025年7月28日
純資産総額	1,775,657,871円
受益権総口数	2,037,860,268口
1万口当たり基準価額	8,713円

(注) 期中における追加設定元本額は80,630,800円、同解約元本額は167,546,319円です。

組入上位ファンドの概要

中国株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年1月30日～2025年1月28日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	89 (89)	0.277 (0.277)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	50 (50)	0.158 (0.158)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費)	119 (119)	0.373 (0.373)
(そ の 他)	(0)	(0.001)
合 計	258	0.808

期中の平均基準価額は、31,986円です。

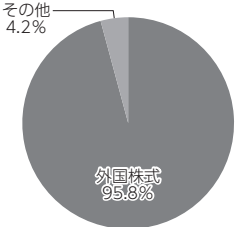
(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

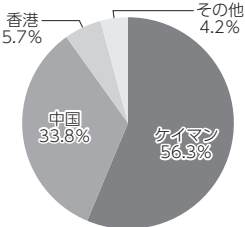
(2025年1月28日現在)

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率 %
1	XIAOMI CORP-CLASS B	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	香港ドル	ケイマン	7.6
2	MEITUAN-CLASS B	消費者サービス	香港ドル	ケイマン	7.5
3	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	一般消費財・サービス流通・小売り	香港ドル	ケイマン	7.5
4	TENCENT HOLDINGS LTD	メディア・娯楽	香港ドル	ケイマン	7.3
5	BYD CO LTD-H	自動車・自動車部品	香港ドル	中国	3.7
6	INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA-H	銀行	香港ドル	中国	3.4
7	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	保険	香港ドル	中国	3.4
8	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	銀行	香港ドル	中国	3.2
9	JD.COM INC-CLASS A	一般消費財・サービス流通・小売り	香港ドル	ケイマン	3.2
10	BANK OF CHINA LTD-H	銀行	香港ドル	中国	3.1
組入銘柄数			59銘柄		

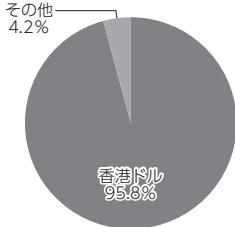
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

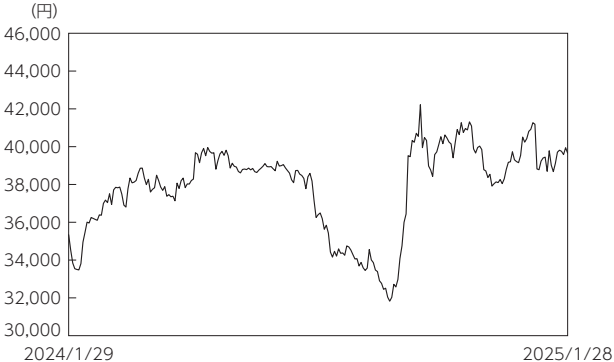


(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。
(注) 国(地域)および国別配分につきましては発行国を表示しております。
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

中国 A 株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1 万口当たりの費用明細】

(2024 年 1 月 30 日～2025 年 1 月 28 日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	78 (78)	0.207 (0.207)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	19 (19)	0.051 (0.051)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	466 (465) (1)	1.240 (1.238) (0.002)
合 計	563	1.498

期中の平均基準価額は、37,562円です。

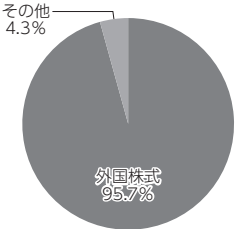
(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書 (全体版) をご参照ください。
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

【組入上位 10 銘柄】

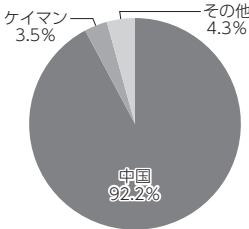
(2025 年 1 月 28 日現在)

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率
					%
1	CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	資本財	元	中国	5.2
2	CHINA CONSTRUCTION BANK-A	銀行	元	中国	5.0
3	IND & COMM BK OF CHINA-A	銀行	元	中国	4.8
4	KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	食品・飲料・タバコ	元	中国	4.2
5	CHINA RESOURCES MICROELECT-A	半導体・半導体製造装置	元	ケイマン	3.5
6	MIDEA GROUP CO LTD-A	耐久消費財・アパレル	元	中国	3.5
7	EASTROC BEVERAGE GROUP CO -A	食品・飲料・タバコ	元	中国	3.4
8	PING AN INSURANCE GROUP CO-A	保険	元	中国	3.0
9	BANK OF JIANGSU CO LTD-A	銀行	元	中国	2.9
10	S F HOLDING CO LTD-A	運輸	元	中国	2.8
組入銘柄数		41銘柄			

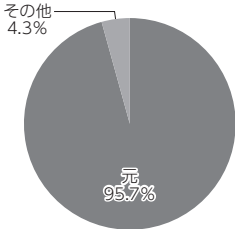
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては 100% 超となる場合があります。
(注) 国 (地域) および国別配分につきましては発行国を表示しております。
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書 (全体版) をご覧ください。

＜当ファンドの参考指数について＞

MSCI指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

○MSCI－KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI－KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA－BPI国債

NOMURA－BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA－BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。